

CERJET® (セルジェット) スプレーノズル

取扱説明書

品名
V・VE V-W・VE-W

2004年1月23日

株式会社いけうち 呉工場

## 1. はじめに

このたびは、“霧のいけうち”のCERJET®（セルジェット）スプレーノズルをお買い上げいただき誠にありがとうございました。

この取扱説明書は、CERJET®（セルジェット）スプレーノズルの正しい取り扱い方や、保守などについて解説したものです。

使用される前に必ずこの取扱説明書をよくお読みになり、正しい操作で本装置の性能を十分に発揮させてください。また、お読みになった後、大切に保管してください。

品質、性能向上、その他の事情で部品の変更を行うことがあります。その際には、本書の内容と一部異なる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

## 2. 注意事項

### (1) セラミックについて

スプレーノズル噴孔チップに使用しているCERJET®セラミックは、耐摩耗性の点で抜群にすぐれています。以下の欠点がありますのでご注意ください。

- ①フッ酸と強アルカリにおかされます。
- ②硬い反面もろいため欠ける可能性があります。
- ③高温（200℃）から急冷するとクラックを生じます。

### (2) ノズル取り付け上の注意

- ①ノズル取り付け前には、必ず配管のフラッシング等を実施し管内の異物を除去してください。
- ②アダプターの配管側ネジはシール剤またはシールテープを使用してください。
- ③ノズルの取り付けは、曲がり管、エルボ等の直後は極力さけてください。  
乱流の発生により、基準性能から誤差が生じる恐れがあります。
- ④アダプターとキャップは、使用前にノズル噴霧方向を確認しながら締め付けてください。アダプターとキャップはメタルシールとなっていますのでシール剤、シールテープ等は不要です。
- ⑤三組型スプレーノズルのキャップは手締めの状態で出荷しています。  
アダプター部を規定締め付けトルクにて装置に取り付けた後、キャップを規定締め付けトルクで締め付けてから使用ください。  
(推奨締め付けトルク アダプター：15N・m、キャップ：10N・m)

### (3) 運転前、運転後の注意

- ①ポンプON時は低圧運転（0.05～0.1MPa）した後、高圧運転にしてください。（水撃作用に注意）
- ②薬品噴霧後は清水噴霧し、ノズル噴口部及びノズル内部を洗浄してください。
- ③使用液によりノズル目詰まりが心配される場合は、ストレーナーを設けてください。

### (4) ノズル取り扱い上の注意

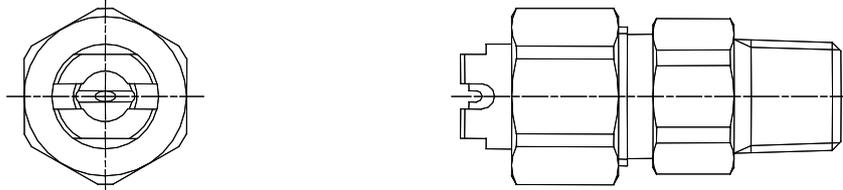
- ①ノズルにはキズを付けないでください。  
ノズルチップ（セラミック部分）を硬いもの（釘、針等）でつつかないでください。
- ②ノズルに衝撃や強い力を加えないでください。
- ③保管する時は、ほこり等のない清浄な場所に保管してください。

### (5) その他

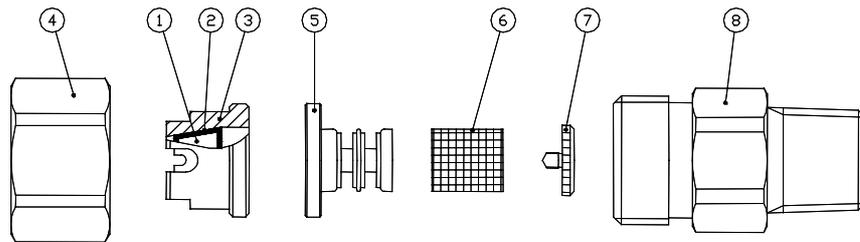
セラミックノズルは、通常のスプレーノズル使用条件下における機械的衝撃に耐えうるよう、適切な設計構造としてありますので、取り扱いに注意すれば永くご使用いただけます。

## 3. ノズルの構成

## (1) 組付図



## (2) 部品と材質



No.	名称	材質	備考
1	チップ	Ceramic	
2	接着剤	Araldite	
3	チップリテーナー	※1	
4	三組キャップ	※1	
5	※2 ストレーナーホルダー	※1	
6	※2 ストレーナースクリーン	SUS316	
7	※2 ストレーナーキャップ	※1	
8	三組アダプター	※1	

※1 標準材質：真鍮(C3604)またはステンレス(SUS303)  
オプション材質：ステンレス(SUS316)、その他

※2 ⑤～⑦は V・W・VE・W のみ

型番、材質により形状が若干異なる場合があります。

## CERJET®

## 4. 組付手順

No.	要領	組付図	注意事項
1	ストレーナーホルダー⑤にストレーナースクリーン⑥を挿入し、ストレーナークャップ⑦を組み付ける。		
2	キャップ④にリテーナー①～③とストレーナー⑤～⑦を挿入する。		☆印面に異物付着、傷等がないかを点検してください。
3	アダプター⑧を規定締め付けトルクで装置に取り付け、リテーナー①～③の噴霧方向を決めた後、キャップ④を規定締め付けトルクで締め付ける。		推奨締め付けトルク アダプター: 15N・m キャップ: 10N・m

ストレーナー部品⑤～⑦は V・W・VE・W のみ。

型番、材質により形状が若干異なる場合があります。

## 5. 分解手順

- (1) 分解手順は、組付手順の逆から実施してください。
- (2) 分解は汚れのない清浄な場所を選んで実施してください。  
(部品を紛失しないように、また部品に異物を付着させないように注意が必要です。)

## 6. 故障・異常の原因と対策

No.	異常状態	原因	対策
1	・噴霧しない	1. 圧力不足 2. ノズルまたはストレーナーの目詰まり	1. 配管内圧力を確認の上、正規使用圧力にする 2. 洗浄と清掃 (超音波洗浄、エアフロー等) 3. ノズルの交換
2	・スプレーパターンの異常	1. 圧力不足 2. ノズルまたはストレーナーの目詰まり	1. 配管内圧力を確認の上、正規使用圧力にする 2. 洗浄と清掃 (超音波洗浄、エアフロー等) 3. ノズルの交換
3	・水もれ	1. シール剤、シールテープの異常 2. 締め付け不足	1. シール剤、シールテープの交換 2. 増し締めする